



### 世界最大規模を誇る テディベアミュージアム

MAPはこちら / 立科町

**蓼科テディベア美術館**  
タテナテディベアビジュアルカン

国内外から集めた約11,000体のコレクションを展示。世界15カ国、180のテーマに分かれた展示は壮観で、クマたちの優しい表情とほのぼのとした光景に癒やされる。季節に応じたイベントも開催。

〒926-0001 立科町蓼科ハッパ1522(白樺湖畔)  
☎0267-55-7755  
9時～17時(入館は閉館30分前まで) 休なし  
大人1,400円、小学生800円、幼児500円、3歳未満無料  
60台 中央道諏訪ICより車で35分

CHECK

オリジナルキットを使ったテディベアの製作やクマの総詰めができる体験教室も人気(定期開催、詳細はHPにて)。製作体験4,000円、総詰め3,300円。

MAPはこちら / 茅野市

**茅野市尖石縄文考古館**  
チノシトガリシジョウモンコウコカン

日本で最も古い国宝の土偶「縄文のビーナス」や優れた造形の国宝の土偶「仮面の女神」をはじめ、縄文時代の土器や石器など、約2,000点にのぼる遺物を展示。粘土を使って縄文土器や土鈴を作る「縄文体験」もできる。

〒473-0132 茅野市豊平4734-132 ☎0266-76-2270  
9時～16時30分(見学は17時まで)  
休月曜(祝日の場合は開館、翌平日休館)  
大人500円、高校生300円、小中学生200円  
70台 中央道諏訪ICより車で25分

CHECK

ショップのイチオシアイテムは、国宝の土偶ステッカー(高さ10cm、各300円、2枚セット550円)。普段使いにも、ちょっとしたお土産にもぴったり。



### 国宝の土偶2点を展示! 縄文時代の女神たちに出会う



国宝「土偶」(縄文のビーナス) 国宝「土偶」(仮面の女神)

MAPはこちら / 岡谷市

**イルフ童画館**  
イルフドウガカン

岡谷市出身の芸術家、武井武雄の美術館。童画や版画など数多くの作品が展示され、子どものために生涯作品を作り続けた武井の世界観を味わえる。約2,000冊の絵本を読むギャラリーも併設。

〒226-2319 岡谷市中央町2-2-1 ☎0266-24-3319  
9時～18時(入館は閉館30分前まで) 休水曜(祝日の場合は開館) ※展示替えのための臨時休館あり  
大人510円、中学生310円、小学生160円 ※4/1(火)より料金改定予定 あり(市営駐車場を利用 ※5時間無料) 長野道岡谷ICより車で10分

CHECK

「本の宝石」とも称される武井武雄の刊本作品の読み語り&ギャラリートークイベントを定期的に開催。貴重な刊本作品を実際に手に取り、目近で見ることが出来る。

MAPはこちら / 安曇野市

**絵本美術館 & コテージ  
森のおうち**  
エホンビジュアルカン&コテージ モリノウチ

安曇野・有明の森に囲まれた心温まる絵本の美術館

絵本の世界にできそうな小さな美術館。国内外の絵本の原画を年に4～5回、企画を変えて展示している。館内には約8,000冊の所蔵を誇る図書室のほか、おすすめの絵本や雑貨が並ぶショップも。

〒2215-9 安曇野市穂高有明2215-9 ☎0263-83-5670 9時30分～17時(入館は閉館30分前まで) 休木曜 大人900円、小中学生500円、3歳以上250円、3歳未満無料  
30台 長野道豊科ICより車で30分

CHECK

年齢を超えて誰もが楽しめるよう、～4/7(月)は写実的な水彩が魅力の「平山和子絵本原画展」、4/11(金)～6/30(月)は「家」をテーマにした作品を集めた「みんなのおうち絵本原画展」を開催。



CHECK

ショップのイチオシアイテムは、国宝の土偶ステッカー(高さ10cm、各300円、2枚セット550円)。普段使いにも、ちょっとしたお土産にもぴったり。

子どもたちの心に触れる  
幻想的で新しい童画の世界

黒姫高原にある森と草原に囲まれた童話館。名作『はてしない物語』や『モモ』などを世に送り出したドイツ人作家ミヒャエル・エンデの資料や、長野県の民話・児童文学などを展示している。

〒3807-30 上水内郡信濃町野尻3807-30 ☎026-255-2250  
9時～17時(入館は閉館30分前まで)  
5・6・9・10月の末日(土・日曜、祝日に当たる場合はその翌日) ※4/4(金)まで冬期休館中 大人800円、小中学生500円  
60台 上信越道信濃町ICより車で10分

CHECK

4/19(土)～7/13(日)は企画展「ファーストブックはじめて出会う絵本の原画展」を開催。平山和子のベストセラー『くだもの』『いちご』をはじめ絵本原画を展示する。

「どうすればいいのかな?」(福音館書店) わたなべしげおふん・おともやすおえ

2025 OPEN  
4/5(日)～

大人も子どもも童話の世界へ!  
風薫る、高原の文学館

MAPはこちら / 信濃町

**黒姫童話館 & 童話の森ギャラリー**  
クロヒメドウワカン & ドウワノモリギャラリー

黒姫高原にある森と草原に囲まれた童話館。名作『はてしない物語』や『モモ』などを世に送り出したドイツ人作家ミヒャエル・エンデの資料や、長野県の民話・児童文学などを展示している。

〒3807-30 上水内郡信濃町野尻3807-30 ☎026-255-2250  
9時～17時(入館は閉館30分前まで)  
5・6・9・10月の末日(土・日曜、祝日に当たる場合はその翌日) ※4/4(金)まで冬期休館中 大人800円、小中学生500円  
60台 上信越道信濃町ICより車で10分

CHECK

4/19(土)～7/13(日)は企画展「ファーストブックはじめて出会う絵本の原画展」を開催。平山和子のベストセラー『くだもの』『いちご』をはじめ絵本原画を展示する。

「どうすればいいのかな?」(福音館書店) わたなべしげおふん・おともやすおえ



PLUS N 2025 SPRING

オリジナルティあふれるテーマに触れる  
**美術館 & 博物館めぐり**

オリジナルティあふれる展示物や世界観を、最新の企画展や人気のワークショップ、イチオシのショップアイテムやカフェメニューなどの情報とともに紹介! 今度の休日は、美術館や博物館で好奇心の泉を満たしてみませんか?



美術館・博物館数 日本一の長野県。ぜひめぐってみよう!



### 戦没画学生たちの情熱と 生きた証に思いを寄せる

MAPはこちら / 上田市

**戦没画学生慰霊美術館  
無言館**  
センボツガクセイレイビジュアルカン ムコカン

画家になることを夢見ながら戦場に散った若者たちの遺作・遺品を集めた美術館。戦没画学生が遺した作品や手紙からは芸術へのひたむきな情熱と生きることへの希望が伝わってくる。

〒462-3716 上田市古安曾3462 ☎0268-37-1650 9時～17時(入館は閉館30分前まで) 休火曜(祝日は開館) 大人1,000円、大学生800円、小中学生100円 ※「オーグの読書館」のみの入館は無料 15台 上信越道上田菅平ICより車で35分

CHECK

隣接する別館・第二展示館に設けられた「オーグの読書館」(入館無料)では、約15,000冊の書籍を開架。特に展覧会の図録や美術書、絵本が充実している。